



大東市のあゆみ

- 1956年 4月 大東市誕生(住道町・四条町・南郷村合併)、人口3万620人、面積18.06平方キロメートル
- 1969年 1月 堂山古墳群発掘
- 1971年 10月 市民憲章の制定、市の木(さんごじゅ)、市の花(菊)決まる
- 1972年 9月 台風20号災害
- 1975年 7月 台風6号災害
- 1978年 6月 飯盛山ハイキング道完成
- 1985年 12月 北新町遺跡発掘
- 1986年 9月 北条遺跡発掘
- 10月 「大東八景」決まる
- 1989年 4月 「大阪緑の百選」に「野崎観音の緑」と「飯盛山と四條畷神社」が選ばれる
- 1991年 8月 第73回全国高校野球選手権大会で大阪桐蔭高校初優勝
- 1997年 10月 第52回国民体育大会(パドミントン競技・ライフル射撃(CP)競技)開催
- 2001年 11月 「大東市民のうた」決まる
- 2007年 1月 「美しい日本の歴史的風土100選」に「慈眼寺(野崎観音)及び堂山古墳群」が選ばれる
- 2009年 1月 プロ野球選手の中村剛也氏が市民栄誉賞第1号受賞
- 2011年 11月 市のマスコットキャラクター「ダイトン」決まる
- 2015年 8月 辻本家住宅、国登録有形文化財(建造物)に登録
- 2017年 4月 飯盛城が「続日本100名城」に選ばれる
- 12月 TKO木本武宏さんが市長補佐官に就任
- 2018年 8月 子育て総合窓口「ネウポランドだいとう」オープン
- 2019年 11月 飯盛城最大の石垣を発見
- 12月 パートナーシップ宣誓制度開始
- 2021年 2月 JR野崎駅舎橋上化
- 3月 「morineki」がまちびらき
- 10月 飯盛城跡国史跡指定

INFORMATION



市の木
さんごじゅ



市長補佐官
TKO 木本武宏さん

大東市民憲章

昭和46年(1971)10月1日

大東市は飯盛、生駒を東にのぞむ美しい風土と人情のもとに、魅力ある近代都市へと発展するまちです。

わたしたちは、このまちに住む市民であることを誇りとし、わたしたちの手で、ほんとうに住みよいまち大東市を建設するために、この憲章を定めます。

わたしたち大東市民は

- 一、自然を愛し、環境をととのえ心をあわせて美しいまちをつくりましょう
- 一、たがいに尊敬し、はげましい心をつくりましょう
- 一、心をおぼえ、礼儀をまもり心をあわせて秩序あるまちをつくりましょう
- 一、健康で、働くことによるこびをもち心をあわせて豊かなまちをつくりましょう
- 一、伝統をたつとび未来をそだて心をあわせて文化のまちをつくりましょう



大東市民のうた

平成13年(2001)11月3日

作詞 西村由美子 作曲 貫輪久美子

一、飯盛山の 四季を伝える 色模様
私のふるさと 私の山
美しい自然に 囲まれて生きる
大好き 大東 心のまち
さあ 吹かせよう
明日の風を 大東に
やさしく 強く いつまでも

二、御領水路 ぽっかり浮かぶ 小さな田舟
私のふるさと 私の川
長い歴史を 刻んで生きる
大好き 大東 豊かなまち
さあ 広げよう
明日の夢を 大東に
大きく 高く いつまでも

三、野崎観音 静かに響く 鐘の音
みんなのふるさと みんなの誇り
あふれる愛に 包まれて生きる
大好き 大東 未来のまち
さあ 築こう
明日の平和を 世界に
まぶしく 気高く いつまでも

市の花
菊



数字で見る大東市

Daito City seen by the numbers



国勢調査2020(速報値)

居住者・利用者ともに、大東市に対して高水準で好意を抱いています。他にも市のイメージとして、都心へのアクセスの良さだけでなく、子育てしやすい環境や治安が良いなどの回答を得られました。



待機児童0を誇り、安心して子育てできるまちです。



東部・中央・西部の3館や電子図書館のサービスなど読書環境が充実しています。



住道・野崎・四条畷の3駅周辺に、10カ所の利用しやすい駐輪場を設け、違法駐輪のないまちをめざしています。



憩いの場となる公園が多数あり、イベントが行われるなど市民に親しまれています。

